

## International Symposium on Diamond Electrochemistry

(JST-ACCEL symposium "Fundamentals and Applications of Diamond Electrodes")

### ダイヤモンド電極国際シンポジウム

(JST-ACCEL 「ダイヤモンド電極の物質科学と応用展開」国際シンポジウム)

日時：2019年3月6日（水）9:00～18:00

場所：慶應義塾大学日吉キャンパス <https://www.keio.ac.jp/ja/maps/hiyoshi.html>

来往舎1階シンポジウムスペース（講演）・2階大会議室（ポスター）

情報交換会：19:00～

「ダイヤモンド電極」は優れた電気化学特性をもち、次世代の電極材料として研究開発が盛んになってきています。例えば、リアルタイムでの環境計測や生体計測、薬物の分析などの「電気化学センサー」としての応用をはじめ、「水処理・汚水浄化」、「CO<sub>2</sub>還元による有価物合成」、あるいは「有機電解合成」の新手法としての技術開発も展開されています。それらのうちいくつかの系では、産業化への展開も進みつつあり、企業の関心も急激に高まっているのが現状です。

本シンポジウムでは、JST-ACCEL 「ダイヤモンド電極の物質科学と応用展開」（2014年12月～2019年11月）において得られた成果を、広く研究者のみならず産業界へも公開いたします。同時に、この分野での活発な国内外研究者の招待講演もございます。ダイヤモンド電極の基礎、応用研究が国際的にも活発になりつつあるところ、産業界、アカデミアの枠を超えた研究交流の場として、ご参加をお待ちしております。

#### 【海外招待講演予定者】

Prof. Greg Swain (Michigan State University, USA) • Prof. Siegfried R. Waldvogel (Johannes Gutenberg University, Mainz, Germany) • Prof. Carlos Alberto Martinez Huitle (Universidade Federal do Rio Grande do Norte, Brazil) • Prof. Tribidasari A. Ivandini (University of Indonesia, Indonesia)

#### 【講演予定者】 # ACCEL プロジェクトメンバー

# 栄長泰明（慶大）・# 館山佳尚（NIMS）・# 金有洙（理研）・# 斎藤毅（筑波大）・近藤剛史（東京理科大）・高橋康史（金沢大）・緒方元氣（新潟大医）・中村将志（千葉大）・小早川弘志（堀場アドバンストテクノ）

☆学生によるポスターセッションも予定しています。

#### 内容

ダイヤモンド電極の基礎評価・界面制御・ダイヤモンド電極界面の理論計算・ダイヤモンド電極を用いた応用展開（電気化学分析への応用・CO<sub>2</sub>還元による有用物質合成・有機電解合成・オゾン生成・生体内での薬物動態モニタリング）・ダイヤモンド電極応用の産業化

●参加費 無料（情報交換会ご出席の場合は1,000円をお願いいたします）

#### ●参加申し込み

参加ご希望の方は、2019年2月17日（日）までに、栄長泰明宛、電子メールにてご連絡ください。

#### ●お問い合わせ

栄長 泰明

慶應義塾大学理工学部化学科

〒223-8522 横浜市港北区日吉3-14-1

電話：045-566-1704 FAX：045-566-1697

E-mail：[einaga@chem.keio.ac.jp](mailto:einaga@chem.keio.ac.jp)